

志免町は、これまで福岡市のベッドタウンとして、「子育て世代に選ばれるまち」をコンセプトに、子どもを生き育てやすい環境を向上させる取組を進め、着実に人口が増え続けてまいりました。

時代は令和となり、我が国は、急速な少子高齢化と人口減少、大規模災害の頻発、社会保障と財政の持続可能性など、容易に解決し難い様々な課題を抱えています。特に新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、経済への影響のみならず、人々の行動、意識、価値観など多方面に大きな変化をもたらし、私たちは今まさに時代の大きな転換点に直面しています。

第6次志免町総合計画及び第2期志免町まち・ひと・しごと創生総合戦略は、こうした新たな時代の変化に対応し、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念を踏まえた持続可能なまちづくりを進めるための羅針盤として策定したものです。

将来像である「みんなで未来をつくるまち ～手と手を取り合い住みつけたい しめ～」の実現に向け、町民一人ひとりが主役となって、すべての方が笑顔でつながり、元気に輝き続け、10年後に「住んでよかった」「住み続けたい」と思える志免町をつくるため、皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、多大なご尽力をいただいた総合計画審議会委員、総合戦略策定検証委員会委員、総合計画研究会会員の皆さまをはじめ、町民意識調査やパブリックコメントを通じ貴重なご意見やご提言をいただいた多くの町民の皆さま、ならびに関係各位に心から感謝と御礼を申し上げます。



令和3年3月  
志免町長 世利 良末